

「超我の奉仕」和田勇の功績後世へ

顕彰碑周辺整備(バリア)完成お披露目

御坊RC

御坊ロータリークラブ(坂井誠治会長)が、市が実施している名誉市民第1号で東京にオリンピックピク(1964年)を呼んだ男

として有名な和田勇顕彰事業にあわせ、市役所前駐車場の「和田勇氏顕彰碑」周辺整備を行い、6日に柏木征夫市長や吉田擴・顕彰会長、奥幹夫教育長らを招き、完成のお披露目セレモニーを行った。

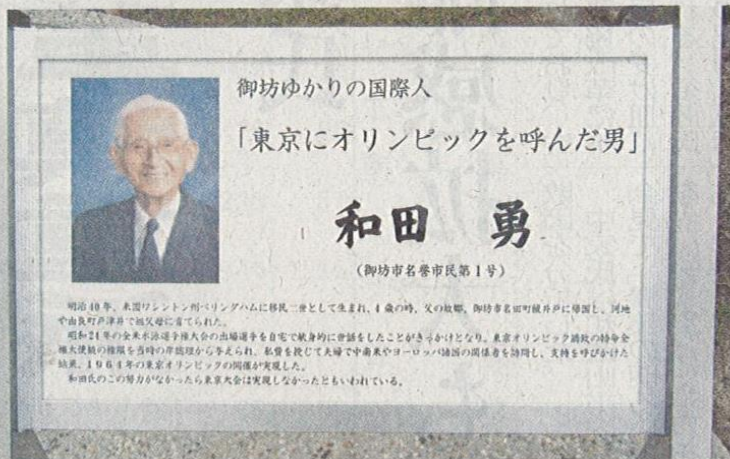
顕彰碑は同クラブ創立50周年記念事業で2004年に設置。周辺は芝生だったが、足が不自由な人や車いすの人も来られるように周辺を玉石の「洗い出し」に改修し、バリアフリー化した。あわせて市が顕彰事業の一環で「御坊ゆかりの国際人」東京にオリンピック

を呼んだ男」和田勇」と題した看板を設置して功績をPR。2019年のNHK大河ドラマ「いだてん」東

京オリンピックピク「」に登場させてもらえるように地の気運を盛り上げていく。



周辺整備が終わった顕彰碑前で記念撮影



市が設置したPR看板

坂井会長は「和田氏は我々ロータリークラブの精神である『超我の奉仕』を實踐された方で、偉大な業績を後世に引き継ぎ、多くの人に知ってもらいたい」、柏木市長は「立派に整備していただき、ありがとうございます。我々にとってオリンピックといえは和田勇氏であり、このことをいかに市民の皆さん、対外的に浸透させるが大事。大河ドラマに取り上げてもらうのは、これからの努力次第と言われているので皆さんのご協力をお願いします」と話した。